

郵便  
報知新聞  
第五百廿七号

大坂日本橋筋五丁目村上政五郎の  
後家ふく同町吉田幸吉が妻なるの  
兩人八揃ひも揃ひの賊婦よて去年乃  
十月廿二日手下の女賊と兩人従(都合  
四人)と曾根崎の備後ふきとりの家  
お忍び入るに幸ひ主留守のれ有合  
衣類不残取出し四人等しく資負  
立去んとせり是れ隣家の主人  
室田寅之助に見付らば平井平兵衛  
と云合せ未掛の巡査と諸共は四人残  
らげ生捕て裁判所(お)途中彼の後  
家ふくの獨身似む娘は臨月  
と見(俄)一子と安産せし一人種  
運も盗じあふん

松林伯圓記

